



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 株式会社トモク  
コード番号 3946 URL <https://www.tomoku.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中橋 光男  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山口 禎人  
四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

上場取引所 東札

TEL 03-3213-6811

2023年12月4日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	102,367	△3.0	3,103	9.2	3,559	△2.3	2,217	△6.4
2023年3月期第2四半期	105,553	7.3	2,842	7.6	3,644	31.7	2,369	39.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,811百万円 (16.0%) 2023年3月期第2四半期 3,286百万円 (74.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	134.94	—
2023年3月期第2四半期	144.30	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	207,155	84,010	40.3
2023年3月期	195,378	80,707	41.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 83,466百万円 2023年3月期 80,197百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	28.00	—	32.00	60.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	10.4	11,500	54.3	11,600	45.3	7,700	46.6	468.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	19,341,568 株	2023年3月期	19,341,568 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	2,902,406 株	2023年3月期	2,912,974 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	16,432,935 株	2023年3月期2Q	16,423,195 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

※当社は以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

この説明会で使用した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

2023年11月29日（水）・・・機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けの5類移行に伴い、行動制限が緩和され社会経済活動の正常化が進み、個人消費や設備投資は持ち直し、景気は緩やかに回復しました。一方で、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー・原材料価格の高騰、世界的な金融引締めが進む中での円安基調や物価上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は102,367百万円（前年同期比3.0%減）、経常利益は3,559百万円（同2.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,217百万円（同6.4%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

#### [段ボール]

段ボールの国内需要は、食料品を中心とした製品値上げが継続し消費者による買い控えや節約志向が続いたことに加え、猛暑と雨不足のため作柄不良となった青果物の影響等により前年を下回りました。

当社グループの国内段ボール部門は、ケース販売量は微減にとどまりましたが、シート販売量が前年を大きく下回りました。しかしながら、収益面では昨年より取組んできた製品値上げが浸透し、増益となりました。

その結果、段ボール部門の売上高は59,493百万円（前年同期比6.9%増）となり、営業利益は4,088百万円（同52.9%増）となりました。

#### [住宅]

国内の新設住宅着工戸数は全体で減少しております。

当社グループの住宅部門は、(株)スウェーデンハウスが「オリコン顧客満足度調査ハウスメーカー注文住宅」9年連続総合第1位を徹底訴求するとともに、規格型商品「ヘンマベスト」のプラン増や分譲住宅の建設等魅力ある提案を実施しております。また、(株)玉善では分譲用の用地取得を順調に進め、販売活動を強化してまいりました。上半期は住宅買い控えの影響等により両社の販売棟数は前年同期を下回りましたが、住宅展示場では来場者数が8月以降増加傾向となっております。

その結果、住宅部門の売上高は21,732百万円（前年同期比22.5%減）となり、収益面では年間売上高に対する上半期売上高比率が低いため営業損失が1,481百万円（前年同期は営業損失563百万円）となりました。

#### [運輸倉庫]

当社グループの運輸倉庫部門は、飲料業界における消費落ち込みの影響により取扱数量が減少したことに加え、出荷減少による在庫数量が増加したことに伴う倉庫内生産性の低下、保管コストの増加、さらにエネルギー価格上昇による燃料や電力料の増加等が影響し減収減益となりました。

その結果、運輸倉庫部門の売上高は21,141百万円（前年同期比3.3%減）となり、営業利益は922百万円（同15.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金等が減少しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産や棚卸資産、投資有価証券等の増加により、前連結会計年度末比11,776百万円増加の207,155百万円となりました。負債は借入金等の増加により前連結会計年度末比8,473百万円増加の123,144百万円となりました。純資産の部は利益剰余金や為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末比3,303百万円増加の84,010百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては、2023年5月9日に発表いたしました業績予想の達成に引き続き努めてまいりますので、これを変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,015	13,365
受取手形、売掛金及び契約資産	30,055	33,571
電子記録債権	7,467	9,074
棚卸資産	24,128	27,396
その他	6,986	7,213
貸倒引当金	△24	△12
流動資産合計	83,628	90,608
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,962	33,666
機械装置及び運搬具（純額）	17,528	17,879
土地	38,609	38,982
その他（純額）	4,496	5,340
有形固定資産合計	94,597	95,868
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	7,634	11,009
その他	8,530	8,693
貸倒引当金	△445	△271
投資その他の資産合計	15,718	19,431
固定資産合計	111,750	116,546
資産合計	195,378	207,155

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,793	22,959
短期借入金	8,480	15,076
1年内返済予定の長期借入金	23,839	22,554
未払法人税等	991	1,616
賞与引当金	1,998	1,894
その他の引当金	321	198
その他	9,217	11,506
流動負債合計	67,641	75,805
固定負債		
長期借入金	37,276	37,504
退職給付に係る負債	3,435	3,192
その他の引当金	432	-
その他	5,884	6,641
固定負債合計	47,029	47,338
負債合計	114,671	123,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,669	13,669
資本剰余金	11,276	11,284
利益剰余金	54,882	56,574
自己株式	△4,199	△4,184
株主資本合計	75,629	77,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,711	3,504
為替換算調整勘定	981	1,819
退職給付に係る調整累計額	875	798
その他の包括利益累計額合計	4,567	6,123
非支配株主持分	509	543
純資産合計	80,707	84,010
負債純資産合計	195,378	207,155

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	105,553	102,367
売上原価	89,469	86,008
売上総利益	16,083	16,359
販売費及び一般管理費	13,241	13,255
営業利益	2,842	3,103
営業外収益		
受取利息及び配当金	130	142
為替差益	694	351
雑収入	341	334
営業外収益合計	1,166	828
営業外費用		
支払利息	252	219
シンジケートローン手数料	3	76
雑損失	109	77
営業外費用合計	365	373
経常利益	3,644	3,559
特別利益		
投資有価証券売却益	34	-
特別利益合計	34	-
特別損失		
固定資産処分損	99	42
減損損失	1	5
その他	-	0
特別損失合計	101	48
税金等調整前四半期純利益	3,577	3,510
法人税、住民税及び事業税	1,304	1,551
法人税等調整額	△132	△290
法人税等合計	1,171	1,260
四半期純利益	2,405	2,250
非支配株主に帰属する四半期純利益	36	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,369	2,217



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,405	2,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	799
為替換算調整勘定	1,014	838
退職給付に係る調整額	△96	△77
その他の包括利益合計	880	1,561
四半期包括利益	3,286	3,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,252	3,772
非支配株主に係る四半期包括利益	33	38

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	55,663	28,031	21,858	105,553	—	105,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	130	31	2,850	3,012	△3,012	—
計	55,793	28,063	24,708	108,565	△3,012	105,553
セグメント利益又は損失(△)	2,674	△563	1,086	3,198	△355	2,842

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△355百万円には、セグメント間取引消去82百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△437百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	59,493	21,732	21,141	102,367	—	102,367
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31	10	2,822	2,863	△2,863	—
計	59,524	21,742	23,963	105,230	△2,863	102,367
セグメント利益又は損失(△)	4,088	△1,481	922	3,528	△425	3,103

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△425百万円には、セグメント間取引消去69百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△495百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。